

# 水前寺エリアの魅力創出に向けたワークショップ

<令和5年度取組成果>

## 水前寺エリアの将来像イメージ

「水前寺エリアの魅力創出に向けたワークショップ」（全4回）を通して、参加者のみなさんと水前寺エリアの魅力やポテンシャルについて話し合い、将来の水前寺のまちの姿や魅力を引き出す取組の方向性について考えました。

この将来像イメージは、将来像や取組内容の具体化～実践に向けて、水前寺エリアに関わるみなさんと一緒に取り組んでいくための素材として活用していきます。

### 令和5年度の取組

#### ① アンケート

水前寺エリアの居住者、在勤・在学者、来街者の方を対象に、エリアの魅力や将来イメージに関するニーズを把握するためのアンケート調査を実施しました。

実施期間：10月下旬～12月末

回答者数：475人

#### ② ワークショップ



第1回（11月27日）

第2回（12月13日）

第3回（1月15日）

第4回（2月26日）

参加者：自治会、地域事業者・在勤者、活動団体、大学生など（延べ68人）

地域拠点(水前寺地区)  
のまちづくり  
ワークショップ情報

これまでの取組や  
アンケート結果を  
ご覧いただけます



# 1 水前寺エリアの特性・魅力・もったいないところ

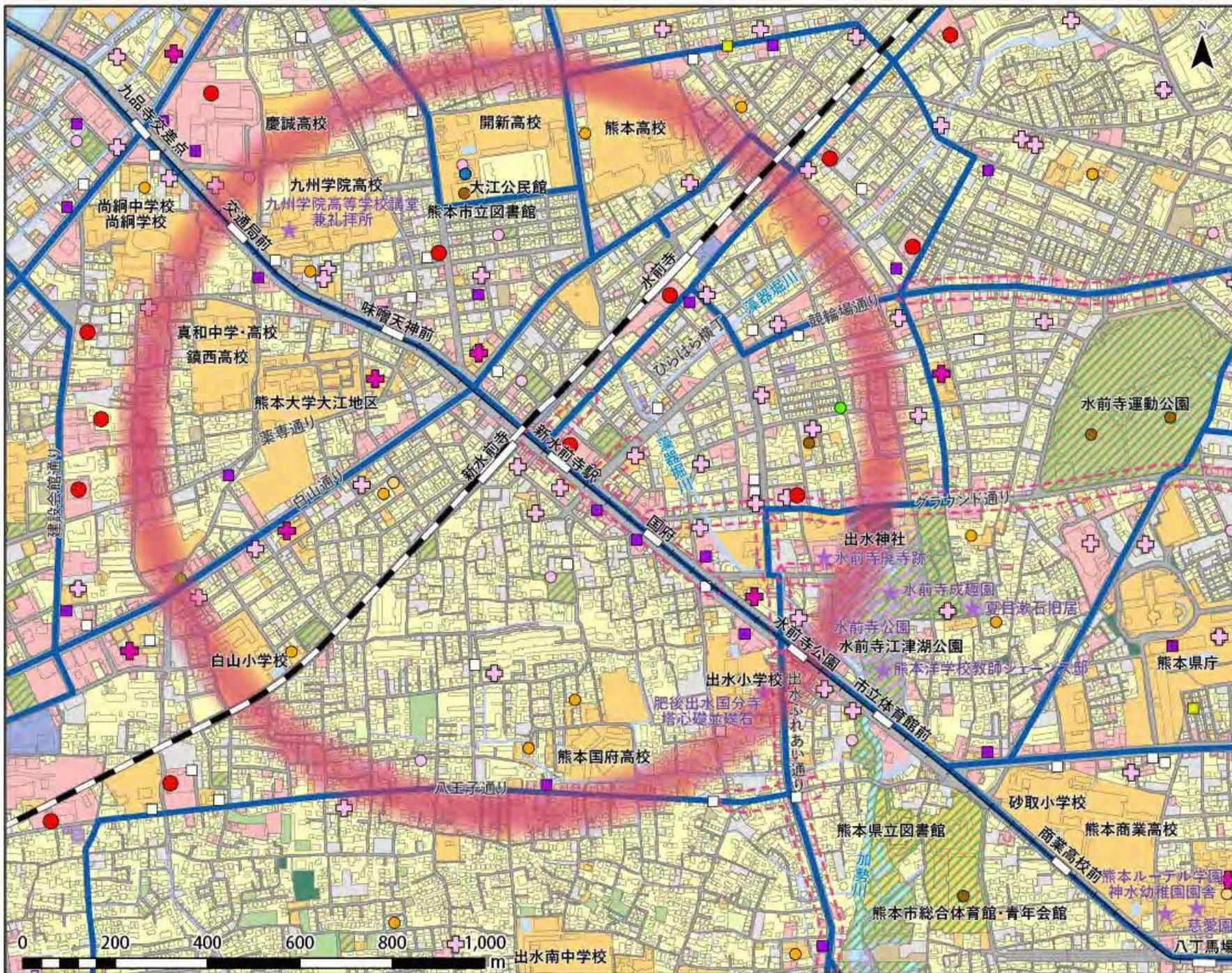
	特性	魅力やポテンシャル	もったいないところ
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エリア内に一通りの都市施設が分布しており、生活利便性が高い（医療施設、金融施設、商業施設、教育文化施設が多く立地）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商業（買い物、飲食）、オフィス、医療、住まい、交通などの<b>生活環境がバランスよく整っており、暮らしやすい</b>ことが評価されている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前<b>の賑わいや楽しめる場所が少ない</b></li> <li>・気軽に<b>入れる飲食店や滞在しやすい場所が少ない</b></li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エリア内でも、主にJRと市電の線路で区切られる区域毎に、用途地域や道路基盤の整備状況により市街地特性が分かれる（住商混在、住宅地、公共施設・教育機関の多いエリアなど）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>通りや境界毎に雰囲気</b>が異なり、個性を引き出しやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国府・出水周辺は<b>道路が狭く、生活に不便な面があり、土地利用もしにくい</b></li> <li>・国府付近に都市計画道路の計画はあるが、事業化の<b>目途は立っていない</b>（船場出水線、出水町国府東水前寺線、新土河原出水線）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家が多い（水前寺・九品寺地区としては15地域拠点中3番目）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>治安が良く、静か</b>で暮らしやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤・通学時の<b>帰り道が暗い</b></li> </ul>
移動環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通（バス・電車・市電）の利便性が高く、多くの地域の人<b>が利用する交通結節エリア</b>となっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通の<b>利便性が高いエリア</b>として認知されており、中心市街地に近いことも評価されている</li> <li>・通勤・通学、旅行など目的に応じて遠方への移動もしやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新水前寺駅では<b>通勤時の混雑</b>や市電の積み残しがみられる</li> <li>・自動車交通についても<b>通勤時間帯に交通渋滞</b>がみられる</li> <li>・コインパーキング等の<b>駐車場が少なく、駐車場のない施設等を利用しにくい</b></li> </ul>
観光歴史文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エリアの南東には、水前寺成趣園が位置し、歴史的な資源が多く位置している</li> <li>・水前寺成趣園の参道には<b>商店街が形成</b>されている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>観光資源が多く、歴史や文化に触れられる機会も多い</b></li> <li>・水前寺成趣園～江津湖周辺など<b>自然が多く、風景を楽しめる散歩コース</b>がある</li> <li>・外からのお客さんを案内したくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内に住んでいる人でも、<b>地域について知らないことが多い</b></li> <li>・観光スポットがあるにもかかわらず、<b>利用しやすい駐車場が少ない</b></li> <li>・水前寺江津湖公園や水前寺参道の商店街が訪れたい場所として<b>アップデート</b>されるとよい</li> </ul>
景観街並み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古今伝授の間の前を視点場とした眺望範囲には、水前寺成趣園の由緒ある良好な眺望景観の保全を図るための<b>景観形成基準</b>が設定されている（大規模行為届出）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水前寺成趣園～江津湖周辺では<b>自然や歴史ある風景</b>を楽しめる</li> <li>・市電通り及び市電の中からは<b>印象的な市街地景観</b>を楽しめる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅から水前寺成趣園などの<b>主要な観光ルートが分かりにくい</b>（サインや街並みなど）</li> </ul>
コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居住者の人口増減は横ばい傾向で、年齢別には<b>40～50歳代が最も多く</b>、若年層では<b>20～24歳が多い</b></li> <li>・鉄道沿線に人口が<b>集積</b>しており、水前寺駅周辺の人口密度が最も高い</li> <li>・全体的に<b>共同住宅</b>が多くみられる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>学校が多く、地域コミュニティにも活気があり</b>、子どもたちをみんなで見守っている</li> <li>・地域愛が強く、ボランティア活動が盛ん</li> <li>・<b>エリア内や周辺に高校や大学が多く、若い世代が利用するエリア</b>となっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人が集まる場・コトが<b>少ない</b></li> <li>・<b>空き時間を過ごす場所がない</b>ため、用事がないと滞在しにくい</li> </ul>
ブランド		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「<b>水前寺</b>」の地名や響きに魅力的なイメージがある</li> </ul>	

# エリアマップ

「水前寺エリア」とは…熊本市立地適正化計画において、人口減少・高齢化の進展が見込まれる将来においても市民の暮らしやすさを維持するため、商業・医療等の日常生活サービス機能を維持・確保する15箇所の地域拠点を設定しています。本取組における「水前寺エリア」とは、地域拠点の一つである「水前寺・九品寺地区」内の水前寺周辺を指しています。

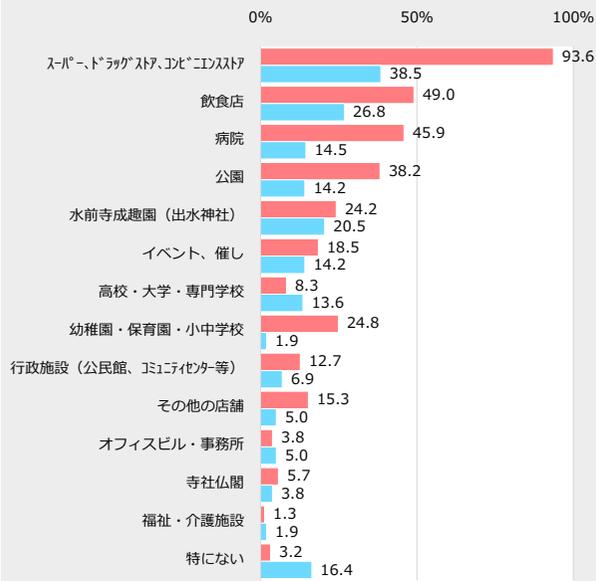
## 凡例

- 地域拠点(水前寺エリア)
- 施設**
- 商業施設
- + 医療施設(病院)
- + 医療施設(診療所)
- + 医療施設(歯科)
- + 金融施設(銀行)
- + 金融施設(郵便局)
- 集会施設(公民館、ミセン等)
- 福祉施設(高齢者、障がい者、児童)
- 幼稚園、保育園等
- 子育て支援施設
- 庁舎
- その他行政系施設
- ★ 観光・歴史資源
- 商業**
- - - 商店会
- 交通**
- バス停・バスルート
- 土地利用**
- 田
- 畑
- 山林
- 水面
- その他の自然地
- 住宅用地
- 商業用地
- 工業用地
- 公共公益施設用地
- 道路用地
- 交通施設用地
- 公共用地
- その他公共施設用地
- 農林漁業施設用地
- その他の空地
- 道路
- 公園



データ出典：[施設] 商業施設、金融施設：立地適正化計画(R1年度)、医療施設：熊本市オープンデータ(R3年3月)、集会施設、福祉施設、子育て支援施設：熊本市施設白書(R4年3月)、幼稚園、保育園等：熊本県ホームページ(R4年4月)  
 観光・歴史資源：R3都市計画基礎調査、[交通] 熊本市提供データ、[土地利用] R3都市計画基礎調査

### ①水前寺エリアで利用する場所 (複数回答)



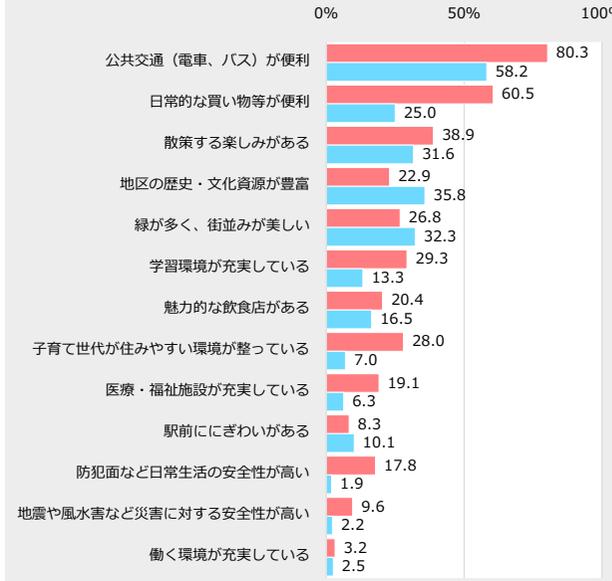
#### 水前寺エリアの居住者

- ①スーパー、ドラッグストア、コンビニエンスストア
- ②飲食店
- ③病院

#### その他の地域の居住者

- ①スーパー、ドラッグストア、コンビニエンスストア
- ②飲食店
- ③水前寺成趣園(出水神社)

### ③水前寺エリアのイメージ (複数回答)



#### 水前寺エリアの居住者

- ①公共交通(電車、バス)が便利
- ②日常的な買い物等が便利
- ③散歩する楽しみがある

#### その他の地域の居住者

- ①公共交通(電車、バス)が便利
- ②地区の歴史・文化資源が豊富
- ③緑が多く、街並みが美しい

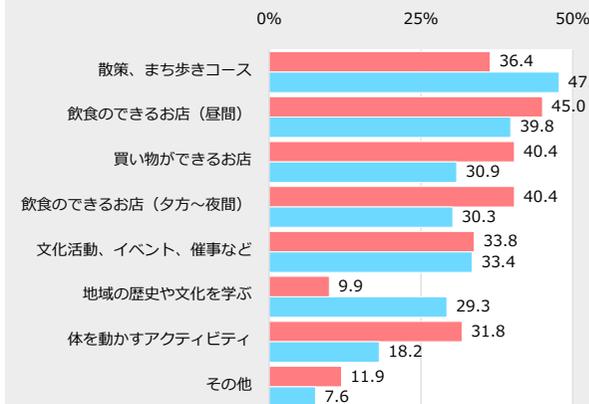
### ②特にお気に入りの場所 (記述式)

水前寺成趣園～江津湖周辺に関する回答が最も多く、次いで飲食店に関する回答、スーパーなど日用品の買い物に関する回答が多く寄せられました。

#### <主な回答内容>

水前寺成趣園～江津湖周辺	庭園と湧き水があり、歴史と四季を感じられる／自然が豊かで落ち着いた癒やされる場所
飲食店	個別の店舗名に合わせて、サービスやアットホームな雰囲気を評価する声が寄せられました。
スーパー、ドラッグストア、コンビニエンスストア	個別の店舗名に合わせて、駐車場の有無、品揃え、価格、営業時間など利用のしやすさが理由として挙げられました。

### ④水前寺エリアで充実させたいこと (複数回答+記述式)



#### 水前寺エリアの居住者

- ①飲食のできるお店(昼間)
- ②買い物ができるお店、飲食のできるお店(夕方～夜間)

#### その他の地域の居住者

- ①散歩、まち歩きコース
- ②飲食のできるお店(昼間)
- ③文化活動、イベント、催事など

その他の回答では、世代別の居場所や駐車場、公園、観光案内サイン等の充実、渋滞の緩和、生活安全対策などを求める声がありました。

住む人・働く人・学ぶ人・観光する人 それぞれに

# 新しい出会いが毎日起こるワクワクするまち

## 昼も夜も一日中 過ごせる水前寺

まちの中に目的や時間帯に  
応じて過ごせる場所がいく  
つもあり、一日中滞在でき  
るまちに

## “水前寺流”まちの 楽しみ方がある

まちで暮らす人、まちを歩  
く人が思い思いの過ごし方  
を楽しむ豊かなまちに

## ワクワクする出会いが 待っている

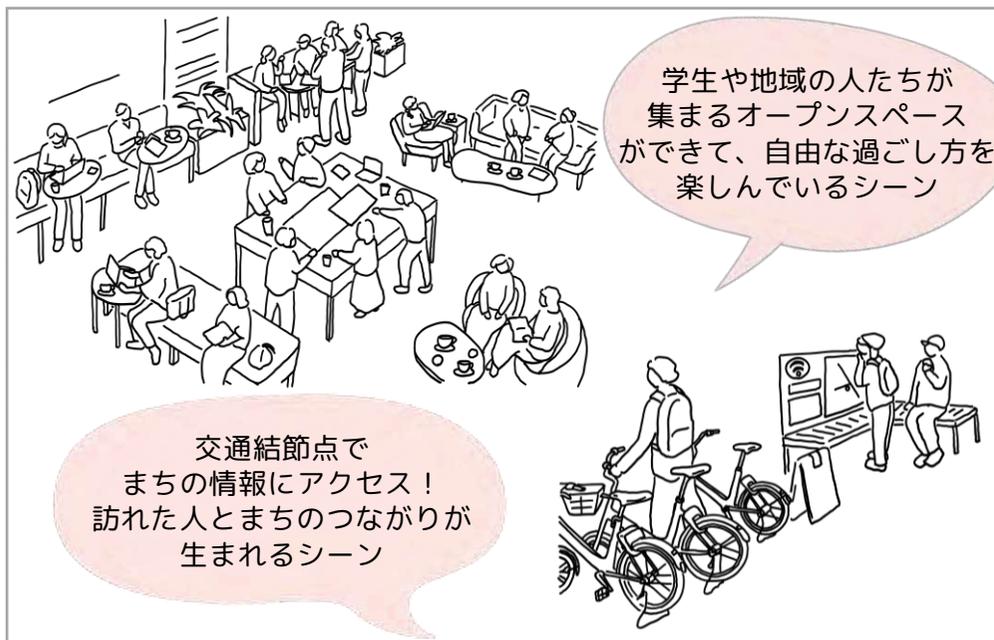
水前寺のまちに降り立てば、  
居心地のよい空間やまちを  
楽しむための仕掛けが展開  
されているまちに

## 新たな楽しみが つくられる

水前寺の歴史や“らしさ”を  
大切にしながら新しいチャ  
レンジが起こるアップデー  
トしていくまちに

### 【エリアの顔となる2つの重点スポット】

#### ①新水前寺駅界隈に生み出したいシーン※



#### ②水前寺成趣園界隈に生み出したいシーン※



## 課題 1

**滞在できる居場所や訪れたい目的を増やす**

目的や時間帯に応じて過ごせる居場所や地域資源を生かした魅力的な場所・コトの創出

## 課題 2

**水前寺の魅力伝え、まちとつながるきっかけを増やす**

訪れた人がまちの情報に触れ、散策範囲が広がるような仕組みづくりによる回遊性の強化

## 課題 3

**巡る楽しみを演出するネットワークをつくる**

歩きやすい歩行者ネットワークや移動を支える交通ネットワーク、魅力的な景観の街並み等の形成

## 課題 4

**継続性のある取組の企画・体制構築・実施**

- ・取組の実現につながる事業創出
- ・エリアの関係人口や観光・散策などのリピーターを増やす



## 取組 1

**使われていない場所を  
活用してまちの魅力を伸ばす**

空き店舗・空き家・空き地や、あまり使われていない公共空間、時間帯によって使われていない場所などを活用して、新しいスポットとコンテンツを生み出す

**一緒に取り組みたい人**

不動産・建築・リノベーション事業者、土地・建物所有者、出店可能性のある事業者やイベント実施主体など活用意向のある方

## 取組 2

**エリア全体を歩いて巡って  
楽しむための情報を発信する**

歩いて楽しめる散策コースの設定や各スポットの魅力を伝えるマップの作製等によりまちを楽しむ情報を整理し、駅前やシェアサイクルポート、散策コース上などにまちとのタッチポイントを設け、移動途中などにまちの情報にスムーズにアクセスできる仕掛けを施す

**一緒に取り組みたい人**

飲食・宿泊・観光関連事業者、交通関係事業者（鉄道、バス、タクシー、シェアモビリティ）、まちづくり団体など

## 取組 3

**訪れ、過ごし、巡るための  
環境を整える**

駅前の滞留空間や、主要施設を結ぶ歩行者動線・公共交通ネットワークの強化、観光・イベント・買い物などにも利用しやすい駐車場の確保など、回遊を促す移動環境や街並み景観を整える

**一緒に取り組みたい人**

不動産業者、土地所有者  
交通関係事業者、道路管理者など



## 調べてみよう 🔍

## ○魅力的な場所・コト・人など

- ☑ 水前寺エリアの魅力や“水前寺らしさ”を形成する資源
- ☑ エリアを盛り上げるコンテンツや仕掛人
- ☑ エリアの過ごし方、楽しみ方（お店の営業時間、外国人観光客が訪れるスポットなど）

## ○まちの歴史や観光資源

- ☑ まちの歴史（ストーリー）
- ☑ 湧水ポイント
- ☑ 寺社仏閣、お地蔵さん

## ○活用できそうな場所や活用すると効果的な場所

- ☑ 空き地、空き家、空き店舗
- ☑ 使われていない公共空間や使われていない時間帯
- ☑ 人通りの多い場所
- ☑ 比較的家賃の低い場所
- ☑ 相乗効果が期待できそうな資源がある場所

【情報を共有しよう】調べた情報は、分かりやすくまとめたり、アプリなどのツールを使って、みんなで共有しましょう

## やってみよう 🚶

## ○実際にまちを歩いて体験・発信

- ☑ いろんな世代・業種・立場の人を誘って一緒にまち歩き
- ☑ 100ヶ所巡り（スタンプラリー；称号や特典の用意）
- ☑ 回遊のしやすさのチェック（公共交通を利用した回遊ルート、休憩スポットなど）
- ☑ 価値のあるものを探して発信

## ○まちについて知り、学ぶ機会の創出

- ☑ 地元学の勉強会
- ☑ 文化の体験や文化を学ぶ仕組みづくり

## ○駅前や観光地の演出

- ☑ 駅前の滞留空間づくり
- ☑ 駅前や観光スポットに続くルートの観光地としての演出

【実際に使ってみよう】各スポットで過ごしてみたり、一時的に場所を借りて使ってみたりしながら、活用のストーリーを考えてみましょう

## 聞いてみよう 🗨️

## ○水前寺エリアで活動する人たちの話

まちの人

水前寺の自慢できること、散策したい場所など

お店を開いた人

水前寺を選んだ理由、エリアに期待していることなど

歴史に詳しい人

まちの歴史や主要な出来事、今も残っているものなど

子ども～若者

子どもや若者を惹きつけるお店、カルチャーなど

子育て世代

子ども連れで行けるスポットやその評価など

外国人観光客

水前寺を訪れた目的や、実際に来てみたら良かったことなど

# 水前寺エリアにおける取組のロードマップ

R3年度

R5年度

R7年度

中・長期※

(都市マスタープラン・立地適正化計画期間)

※多核連携都市の実現には長期的なスパンを要するため、計画期間を超えた取組を実施

## ①まちづくりの機運醸成

### 【地域、市】

- ・まちづくりの方針・計画内容の周知
- ・地域課題の共有
- ・地域活動の支援、連携促進
- ・次世代の担い手の発掘・育成

## ②地域の将来像(目指す姿)の検討～共有

### 【地域、市】

- ・地域の将来像の検討
- ・取組内容・体制の具体化

### 【市】

- ・支援・連携内容の検討

## ③目指す姿の実現に向けた取組の実施

### 【地域】

- ・各種取組への着手
- ※先導的な取組、試行的な取組など

### 【市】

- ・支援・連携内容への着手
- ・各部局施策への着手

## ④取組の継続・維持

### 【地域】

- ・取組の本格実施、定常化
- ・運営、管理等の確立

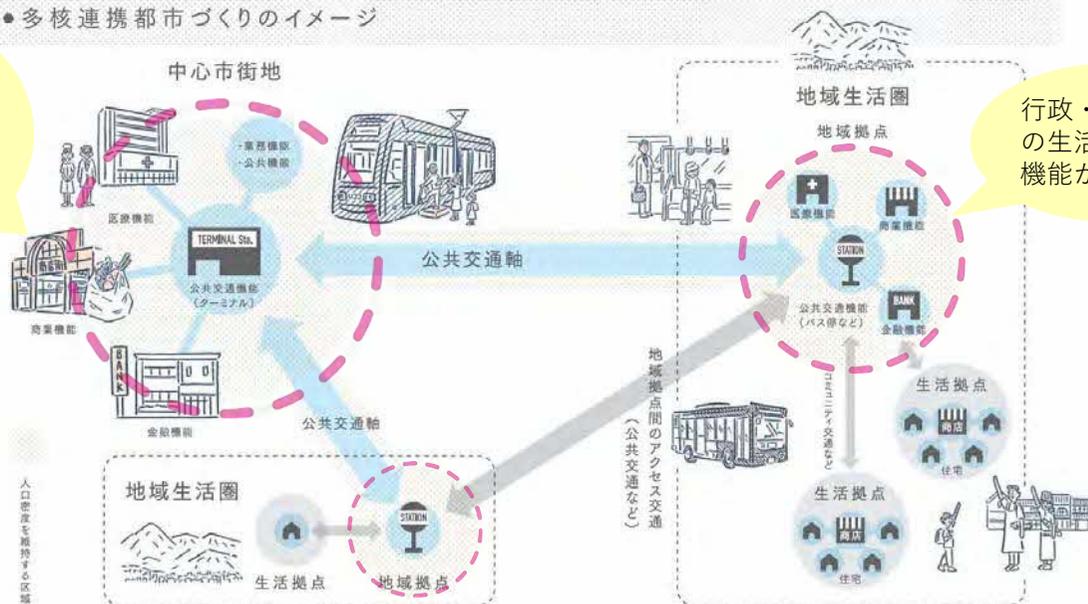
### 【市】

- ・活動支援
- ・公共施設の改修等

多核連携都市の実現

●多核連携都市づくりのイメージ

市域及び都市圏全体の拠点である商業、業務、文化など、様々な機能が立地



行政・商業などの生活サービス機能が充実